



# 桃 里

発行日：令和7年6月23日（月）  
発行者：上保原小学校長 五十嵐 修

## 学校行事を通じた子どもの成長

1学期終了まで残り1ヶ月足らずとなりました。この2ヶ月半の間、子どもたちは日々の授業に一生懸命に取り組んできました。国語科や算数科などの各教科等は、学年ごとに1年間で何時間学習するかが決まっています。それ以外に時数を確保し取り組んでいるのが学校行事です。学校行事は「学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる」ことを目的として「学校生活に秩序と変化を与え、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うこと」とされています。1学期も様々な学校行事が行われました。入学式、運動会、内科検診、修学旅行……。いくつかの分野があり、学校では全ての分野で活動を設定し、時数を確保して年間指導計画の中に位置づけています。

### 1 儀式的行事…入学式、卒業式、始業式、終業式 など

「学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと」

### 2 文化的行事…学習発表会など

「平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと」

### 3 健康安全・体育的行事…運動会、内科検診など

「心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵（かん）養、体力の向上などに資するような活動を行うこと」

### 4 遠足・集団宿泊的行事…修学旅行、宿泊学習など

「自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、人間関係



入学式の様子 (R7. 4. 7)



運動会の様子 (R7. 5. 18)



修学旅行の様子 (R7. 6. 5~6. 6)

などの集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと」

#### 5 勤労生産・奉仕的行事・・・ボランティアの日など

「勤労の尊さや生産の喜びを体得するとともに、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるような活動を行うこと」

学校では、それぞれの学校行事に向けてねらいをしっかりと確認し、事前指導、当日の指導、そして事後の指導と、見通しを持って指導に当たっています。子どもたちの様子を見ていますと、普段の授業とは違う環境の中で、新たな気持ちで活動に臨んでいる様子がうかがえます。また、当日までの事前指導では、児童の新たな一面が見えたりすることもあります。行事へ向けた中で日を追うごとに力を付けていく様子が見られることもあります。さらに、当日の活動では、児童が持っている力以上のものを発揮することも多いです。これからも行事の指導を通して、一人一人の児童のよさを見取り、伸ばしていくことができるように取り組んでいきます。

